

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2025
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.98, No.1 (2025. 1) ,p.ix- xii
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	吉村典久教授退職記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20250128--009

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

序	堤林 劍
相続財産の時価評価と租税平等原則	
——最高裁令和四年四月一九日判決の射程——	増田 英 敏
日台民間租税取決め	高 久 隆 太
組織再編成に係る行為計算否認規定に関する一考察——P G M事件を中心に——	渡 辺 徹 也
加算税免除制度における裁量性判断	
——国税通則法六五条等に規定する「正当な理由」該当性判断にみる不当・酷説——	酒 井 克 彦

宗教法人の土地の複合的利用と固定資産税の非課税規定の課題	柴 由花	九二
国境を跨ぐ個人の移動と所得課税 序説		
—— EU におけるリモートワークの動向を中心に ——	宮本十至子	二九
居住用マンションの評価に関する一考察	渋谷雅弘	三九
企業グループ内再保険取引の正確な把握と CFC 税制	辻 美枝	一六三
—— 米国制度を参考に ——		
デジタルインボイス (E-invoicing) —— 電子インボイスの先にあるもの ——	松原有里	一八九
終局的な義務者でない者による義務履行に関する一考察		
—— 租税の徴収納付制度を中心に ——	舘 圭吾	二〇七
不相当に高額な役員給与の損金不算入規定についての一考察	西本靖宏	三三七

国境を越えた現物出資をめぐる課税問題（再論）	吉村政穂	二四九
国際租税法における受益者要件（Beneficial Ownership）		
—— OECDモデル租税条約第二二条（ロイヤルティ）を検討して——	阿部雪子	二六九
租税に関するデータ移転とデータ保護		
—— EUにおける税務執行共助指令とデータ保護法制を素材として——	高橋里枝	三〇一
自己恩赦の憲法適合性——アメリカ大統領の恩赦権を素材として——	大林啓吾	三一九
租税に関する国際的情報交換と調査国におけるデータ保護権による審査	漆さき	三五三
フランスの相続税について	平川英子	四二〇

租税法と既得権益——カリフォルニア州の Proposition 13 をきっかけに——	浅妻章如	四四〇
持株会社と E U 付加価値税——欧州司法裁判所先決裁定を素材として——	酒井貴子	四六二
南北問題と租税法——グローバルサウスの声にどう向き合うか——	増井良啓	四八〇
Summary and Some Observations about Robotic Era Public Finance: On the Retirement of Professor Yoshimura Norihisa SIRIKUNCHOAT, Sumet...		四八四
吉村典久教授略歴・主要業績		三七九